

みずほCustomer Desk Report 2024/12/24号(As of 2024/12/23)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	156.73
TKY 9:00AM	156.55	1.0436	163.27	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	157.25	1.0448	163.61	1.2572	0.6254
SYD-NY Low	156.35	1.0385	162.87	1.2586	0.6264
NY 5:00 PM	157.16	1.0406	163.53	1.2510	0.6220
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	42,906.95	66.69	日本2年債	0.5800%	0.0100%
NASDAQ	19,764.89	192.29	日本10年債	1.0600%	0.0100%
S&P	5,974.07	43.22	米国2年債	4.3380%	0.0203%
日経平均	39,161.34	459.44	米国5年債	4.4351%	0.0512%
TOPIX	2,726.74	24.75	米国10年債	4.5875%	0.0583%
シカゴ日経先物	39,400.00	415.00	独10年債	2.3270%	0.0405%
ロンドンFT	8,102.72	18.11	英10年債	4.5430%	0.0350%
DAX	19,848.77	▲ 35.98	豪10年債	4.4160%	▲0.0860%
ハンセン指数	19,883.13	162.43	USDJPY 1M Vol	10.17%	0.20%
上海総合	3,351.26	▲ 16.81	USDJPY 3M Vol	10.86%	0.05%
NY金	2,628.20	▲ 16.90	USDJPY 6M Vol	10.82%	0.13%
WTI	69.24	▲ 0.22	USDJPY 1M 25RR	▲1.24%	Yen Call Over
CRB指数	291.21	▲ 1.00	EURJPY 3M Vol	11.10%	0.07%
ドルインデックス	108.04	0.42	EURJPY 6M Vol	11.06%	0.10%

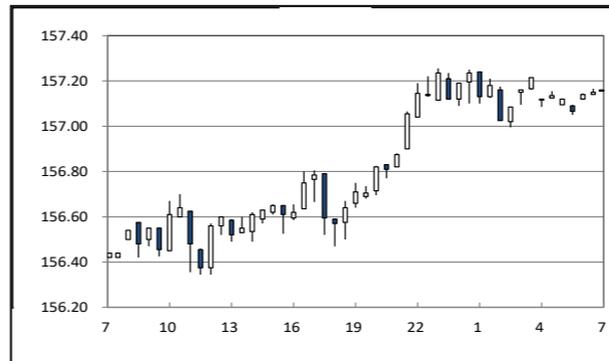
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月23日	16:00	英 GDP(前期比/前年比)・確報	3Q 0.0%/0.9%	0.1%/1.0%
	16:00	英 個人消費(前期比)・確報	3Q 0.5%	0.5%
	22:00	米 建設許可件数・確報	11月 1493k	-
	22:00	米 住宅建設許可(前月比)・確報	11月 5.2%	-
	22:30	加 GDP(前月比/前年比)	10月 0.3%/1.9%	0.2%/1.6%
	22:30	米 シカゴ連銀全米活動指数	11月 -0.12	-0.15
12月24日	00:00	米 耐久財受注(前月比)・速報	11月 -1.1%	-0.3%
	00:00	米 耐久財受注(除輸送用機器)・速報	11月 -0.1%	0.3%
	00:00	米 新築住宅販売件数	11月 664k	669k
	00:00	米 コンファレンスボード消費者信頼感	12月 104.7	113.2

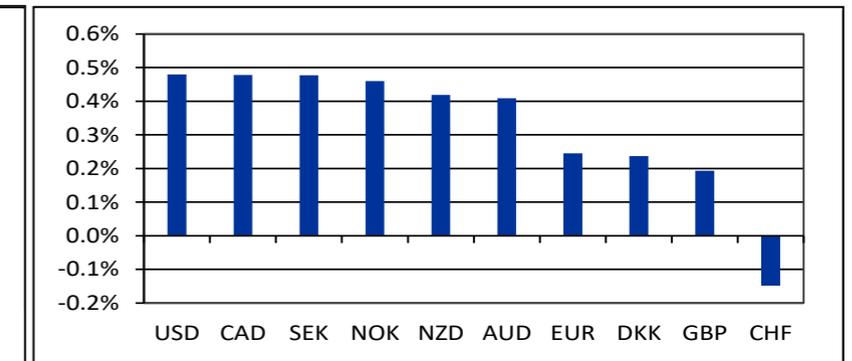
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
------	------	-------	----	----

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	156.50-158.00	1.0350-1.0500	163.00-164.30

【マーケット・インプレッション】

本日のドル円はレンジ内での底堅い推移を予想する。昨日発表された複数の米経済指標は予想を下回ったものの、市場の反応は薄く、ドル円の底型さを感じさせた。日銀のハト派的な姿勢を受けた利上げ期待の後退、Fedのタカ派的な姿勢を受けた利下げ期待の剥落からドル買い、円売りが共に進みやく、ドル円は下がりにくい状況が継続すると予想。本日は注目の米経済指標発表がなく、クリスマス休暇を控え本日米株式・債券市場は短縮取引となる。米5年債入札は予定されているが、米金利は年明け以降想定される大量の起債やトランプ新政権による大規模な財政出動への警戒感から米金利は上昇しやすく、米金利主導でのドル円の急上昇にも注意したい。

東京	東京時間のドル円は、156.55レベルでオープン。新規材料も特段なく、海外のクリスマス休暇を前に、動意に欠ける展開が続き、156.61レベルで海外へと渡った。
ロンドン	ロンドン市場も25、26日の欧米クリスマス休暇を控え、全般的に動意薄となった。薄商いの中、ポジション調整等により高値157.19を付け高値圏のままニューヨークへ渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は156円台半ばでスタート。先週金曜に米下院でつなぎ予算案が可決され、政府機関の閉鎖不安が後退した事を受け、米金利の上昇を背景に買いが優勢となり、157.14でNYオープン。午前中に発表された米12月コンファレンスボード消費者信頼感指数が予想を下回ったものの、米金利の上昇に追従して157.25まで買われる。午後は米金利の高止まりを背景に、高値圏の157.10付近を挟んだ推移が続き、157.16でクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.04台半ばでスタート。独金利の低下が重しとなり、じり安で推移し、1.0396でNYオープン。午前中は米金利が上昇幅を一段と拡大する動きが上値を抑え、1.04台ちょうど付近を挟んだ上値重い推移。午後は下げ渋り、1.0410付近まで戻し、1.0406でクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。